

お子さんを支える様々な仕組み

▶特別支援教室（サポートルーム）

集団活動への参加が困難だったり、コミュニケーションに課題があるお子さんが、在籍校に設置されたサポートルームで、一人ひとりの困難さに応じた個別指導計画をもとにスキルを学びます。

▶ペアレント・トレーニング

発達障がいがあるお子さんの保護者を対象としたグループ学習会です。子どもを正しく理解し、好ましい関わり方を身に付けるため、心理・教育の専門相談員とともに、2時間×6回程度のプログラムで学習します。

▶就学支援シート

ご提出いただいた就学支援シートをもとに、お子さん一人ひとりの個性を生かすための教育に活用します。発達の特性等配慮が必要なお子さんの「個別指導計画」を作成するにあたって、大切な参考資料とさせていただきます。

▶サポートブックかけはし

幼児期から大人になるまでの、生い立ちや医療・療育・教育などの情報を整理し、継続した支援を受けるためのツールとして活用するとともに、成長の記録としても活用できます。

大田区のホームページからダウンロードして作成できます。



相談窓口

相談の
秘密は
守ります

学校生活の中での相談

▶各学校スクールカウンセラー

概ね週に1日または2日、通学先の学校で心理専門職の立場からお子さんや保護者からのご相談に応じます。

▶特別支援教育コーディネーター

各学校の特別支援教育の窓口です。学校の中で、特別支援教育を中心となって推進します。

▶教育センター 大田区池上1-32-8 池上会館4階

- ・教育相談 03-5748-1201
- ・就学相談 03-5748-1202

相談受付時間

教育相談 月曜～金曜 午前9時～午後7時
土曜・日曜 午前9時～午後5時
就学相談 月曜～金曜 午前9時～午後5時
(いずれも年末年始・祝日を除く)
心理相談員・教育相談員が相談を承ります。

学齢期の発達障がいに関する相談

▶障がい者総合サポートセンター さぼーとぴあ

大田区中央4-30-11 03-6429-8524
(学齢期相談)

小学生

発達が気になる方へ
気軽に相談
しませんか？



【発行】第6版

大田区立障がい者総合サポートセンター 電話：03-6429-8549

大田区

場の状況が
よめない



忘れ物が多い
準備や片付けが苦手



順番が
待てない



たびたび読み間違ふ
たどたどしく読む
書き間違いが多い

こだわりが
強い

すぐ
かっとなる



うまく
遊べない

気が散る



書き写すこと
が苦手

落ち着かない、
立ち歩く

聞き逃し、
聞き間違いが
多い



計算が苦手で
よく間違える
位取りが混乱する

なわとびやはさみなど
物をうまく使えない

人と合わせる
動きが苦手



子どもの発達の過程はみな同じではありませんが、
行動面や対人関係、学習面で気になることはありませんか？
保護者の育て方やしつけなどが問題ではなく、
お子さんに発達の特性があるために起こっている場合があります。
適切な支援を受けることによって、より充実した学校生活を
送ることができるようになります。